

レジメン名	FEC
対象疾患名	乳がん
1クールの日数	21日
催吐性リスク	高度
その他注意事項	※FN高リスク

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	アロキシ注 デキサート注	0.75mg 50mL 9.9mg	点滴静注	15分	day 1
2	生食 エピルビシン(EPI)注	50mL 100mg/m <sup>2</sup>		10分	
3	生食	50mL		5分	
4	生食 エンドキサン(CPA)注	250mL 500mg/m <sup>2</sup>		1時間	
5	生食 5-FU注	50mL 500mg/m <sup>2</sup>		5分	
6	生食	50mL		5分	
7	アプレピタントCap	125mg 1C	内服	投与前	day 2, 3
8	アプレピタントCap	80mg 1C		投与翌日	
9	デカドロン錠	4mg 2T/朝昼			day 2-4

### 【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、便秘、倦怠感、口内炎、脱毛、出血性膀胱炎、骨髄抑制、肝障害、腎障害、心障害

### 【その他注意事項】

※発熱性好中球減少(FN)対策としてジーラスタの使用考慮。

- 5-FU: ワーファリン、フェニトインと薬物相互作用あり(併用薬の作用増強)
- EPI: 総投与量900mg/m<sup>2</sup>を超えると心毒性のリスク増大。投与前に心機能を確認する。
- CPA: 出血性膀胱炎対策として水分摂取を心がける。